

東京都立大学大学院法学政治学研究科

法学政治学専攻政治学分野

博士後期課程 入学試験問題

2025 年 2 月 11 日実施

英語

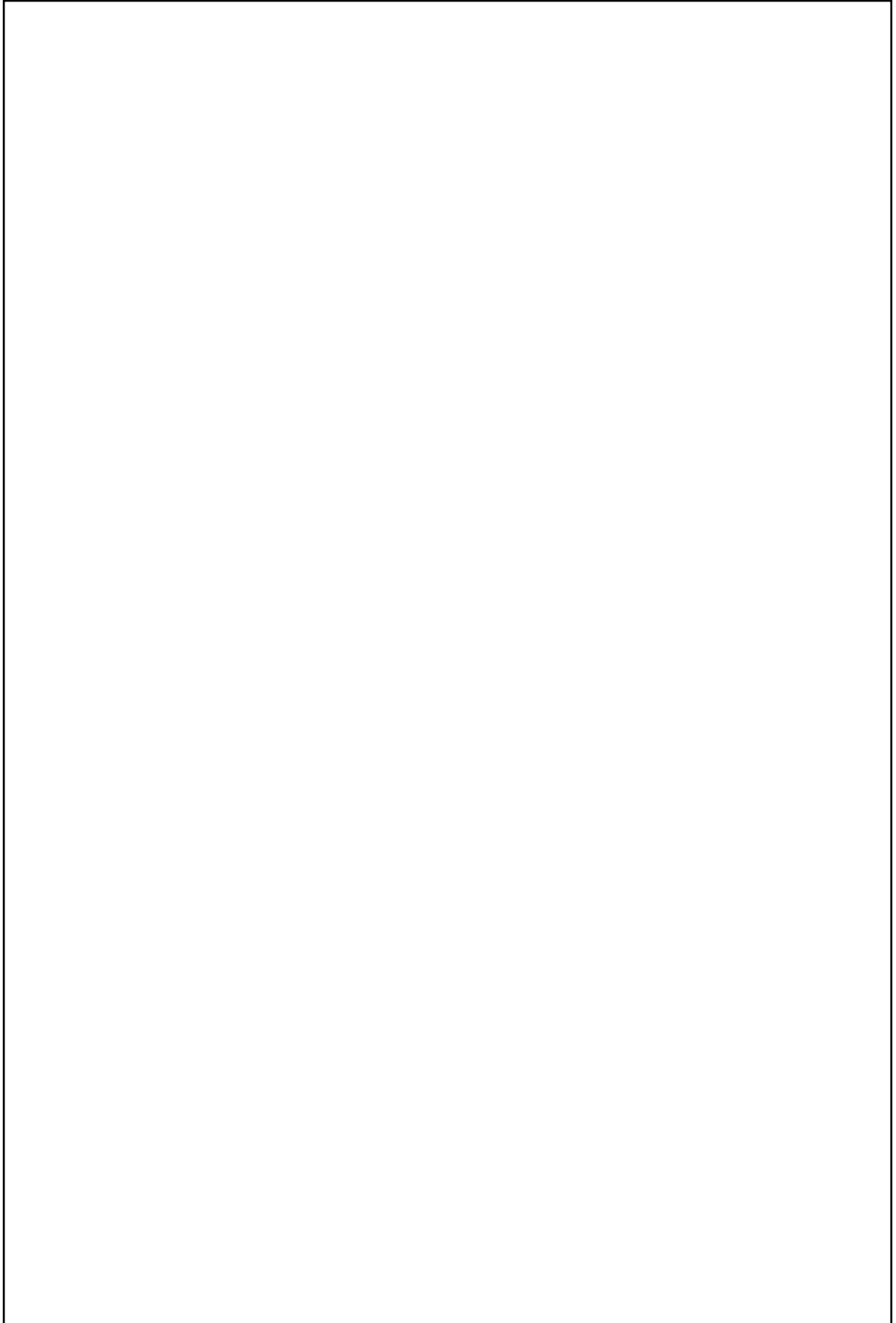
[受験上の注意]

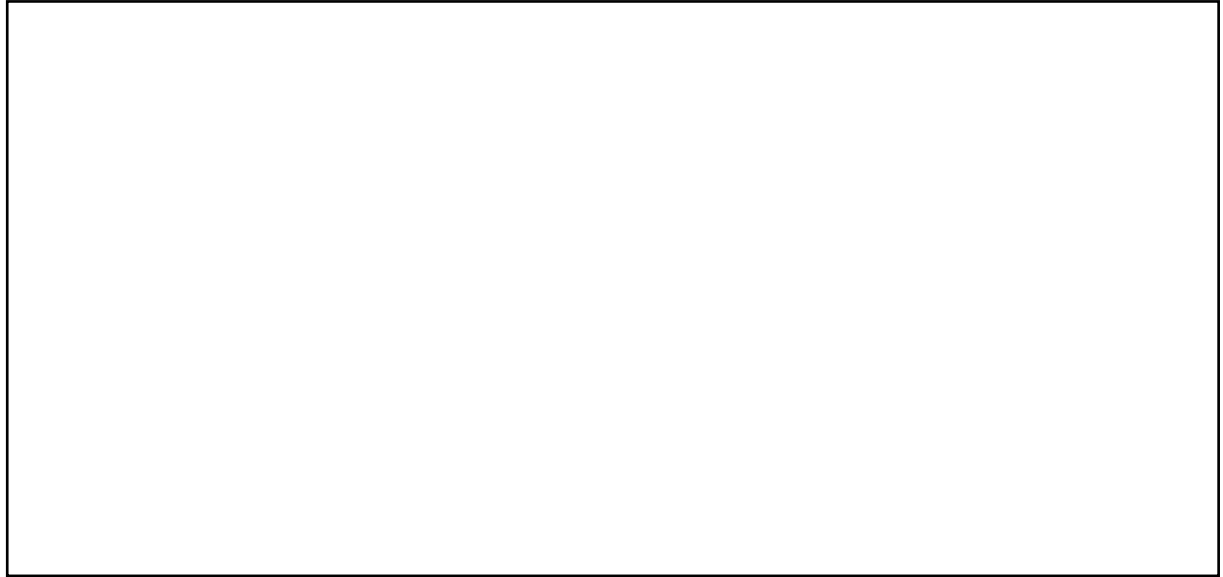
- (1) 机の上に出しておいてよいものは、受験票・筆記用具・消しゴム・時計（アラームの鳴らないもの）だけです。それ以外のものを出しておきたい場合は、手を挙げて監督員に確認してください。
- (2) 試験中は、監督員の指示に従ってください。
- (3) 解答始めの合図があるまでは、問題冊子を開かないでください。
- (4) 不正行為をおこなった場合は、その時点で受験をとりやめさせ、退室させます。
- (5) 答案用紙には、解答に関係のないことを記入してはいけません。また、答案用紙を切り取ってはいけません。
- (6) 問題冊子に不鮮明な箇所があった場合には手を挙げて監督員に知らせてください。
- (7) 解答が答案用紙のおもて面に収まらないときは、うら面を使ってかまいませんが、答案用紙の追加はできません。
- (8) 試験中に気分が悪くなったり、トイレに行きたくなったりした場合は、手を挙げて監督員に知らせてください。

[解答上の注意]

- ・ 問 1 と問 2 はそれぞれ別の答案用紙に解答しなさい。
- ・ 各答案用紙の最初に、解答する問題番号を「問 1」などと記入すること。

次の文章をすべて和訳しなさい。





(Anthony Cuda and Ronald Schuchard, eds., *The Complete Prose of T. S. Eliot*, Vol. 2, Johns Hopkins University Press, 2021)

- ・ 英語の問題文は著作権の観点から、公表していません。
- ・ 主題意図：政治学に関わる学術論文を執筆するために要求される英文読解力を問う。

東京都立大学大学院法学政治学研究科

法学政治学専攻政治学分野

博士後期課程 入学試験問題

2025 年 2 月 11 日実施

論文

[受験上の注意]

- (1) 机の上に出しておいてよいものは、受験票・筆記用具・消しゴム・時計（アラームの鳴らないもの）だけです。それ以外のものを出しておきたい場合は、手を挙げて監督員に確認してください。
- (2) 試験中は、監督員の指示に従ってください。
- (3) 解答始めの合図があるまでは、問題冊子を開かないでください。
- (4) 不正行為をおこなった場合は、その時点で受験をとりやめさせ、退室させます。
- (5) 答案用紙には、解答に関係のないことを記入してはいけません。また、答案用紙を切り取ってはいけません。
- (6) 問題冊子に不鮮明な箇所があった場合には手を挙げて監督員に知らせてください。
- (7) 解答が答案用紙のおもて面に収まらないときは、うら面を使ってかまいませんが、答案用紙の追加はできません。
- (8) 試験中に気分が悪くなったり、トイレに行きたくなったりした場合は、手を挙げて監督員に知らせてください。

[解答上の注意]

- ・ 問Ⅰと問Ⅱはそれぞれ別の答案用紙に解答しなさい。
- ・ 各答案用紙の最初に、解答する問題番号を「問Ⅰ」などと記入すること。

注意：共通問題と選択問題は、それぞれ別の答案用紙に解答すること。

I、共通問題：以下について論じなさい。

民主主義の後退

II、選択問題：以下の（１）～（８）からひとつ選んで論じなさい。

（１）京都学派

（２）マルティン・ルターの政治思想

（３）民主化と経済成長

（４）レイプハルトの民主主義論に基く日本の分析

（５）日本における政治資金規正

（６）吉田書簡

（７）地方独立行政法人

（８）ウィーン体制とモンロードクトリン

<出題意図>

- ・ 共通問題：政治学の基礎概念と方法論を用いて、現代政治の主要論点につき各々の専門的見地を生かしつつ論理的に記述できる能力を問う。
- ・ 選択問題：各々が専攻する政治学の諸分野における主要論点について、専門的な見地から、それ固有の方法論、概念、背景知識に基づいて論理的に記述できる能力を問う。